

容量停止計画調整（対象実需給年度2026年度）供給信頼度算定結果について（STEP4終了結果）

STEP4終了時点の供給信頼度算定結果は以下の通りです。

STEP 3 終了時に、供給信頼度に影響を与える月に容量停止計画を提出している事業者に作業期間変更の調整可否の確認を行い、調整可能な作業については調整結果を反映しております。

なお、該当箇所すべての作業の調整可否について確認が取れたため、本日をもってSTEP4を終了し、対象実需給年度2026年度の容量停止計画の調整期間を終了いたします。

【供給信頼度基準の留意点】

●調整の範囲となるブロックについて、最新の供給信頼度状況を踏まえてブロック構成を随時更新いたします。

●各STEP終了時点のブロック構成で調整不調電源の判定を行います。

供給信頼度の基準を満たしている月に容量停止計画を提出している電源は、調整不調電源の対象外として登録されます。

なお、減額に用いる減額率の算定は約定時点でのブロック構成（ブロック1：北海道、ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州）で算定を行います。

詳細については、最終ページの補足説明を参照してください

●作業可能量も参考値※として公表します。

※作業停止量が作業可能量より下回る場合でもEUEが基準を超過する場合があります。

【容量停止計画調整業務の留意点】

●10月末までに登録を行った容量停止計画が調整の対象となります。（調整期間中は新規の容量停止計画の提出はできません）

●調整期間中、週に2回を基本としてEUEの算定結果の公表を行います。

●各STEPの終了時点で調整不調電源の対象外の判定結果を容量市場システム上に登録します。

【今回のブロック構成】

STEP4終了時点の停止計画をもとに構成されたブロックは以下の通りです。

ブロックA：北海道・東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国
ブロックB：九州

各STEP終了時点における、調整不調電源の対象・対象外の判定結果については、容量市場システムにてご確認いただけます。
○判定結果の表示は下記のとおりです。
[A]調整不調電源の対象の場合
・日数：0.0000
・減額率[%]：0.3000
[B]調整不調電源の対象外の場合
・日数：0.0000
・減額率[%]：0.0000
※：減額率、調整不調日数が両方変数のため、算定は減額率を0.3%相当で固定し、調整不調日数を算定します。

ブロックA：北海道・東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国

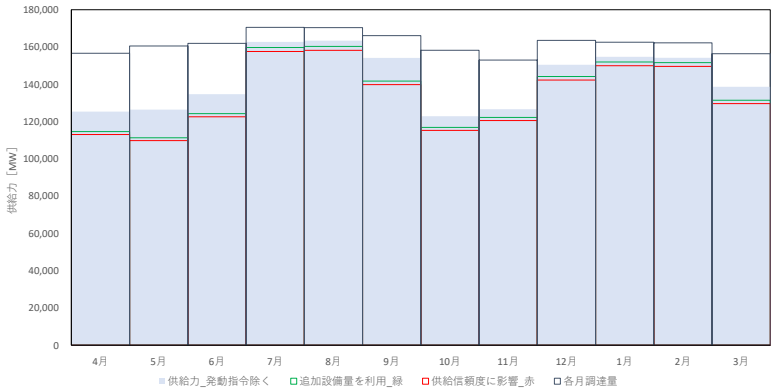
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00395	0.00754	0.00535	42,033	43,596	31,295	0.0000
5月	0.00067	0.00130	0.00010	49,267	50,784	34,152	0.0000
6月	0.00143	0.00353	0.00006	37,709	39,403	27,291	0.0000
7月	0.00026	0.00071	0.00022	10,820	12,941	7,810	0.0000
8月	0.00142	0.00299	0.00104	10,057	12,186	6,982	0.0000
9月	0.00099	0.00205	0.00008	24,382	26,256	11,932	0.0000
10月	0.00058	0.00109	0.00010	41,369	42,962	35,385	0.0000
11月	0.00094	0.00181	0.00079	30,776	32,442	26,356	0.0000
12月	0.00008	0.00014	0.00000	19,470	21,298	13,084	0.0000
1月	0.00034	0.00069	0.00007	11,077	12,741	7,841	0.0000
2月	0.00006	0.00013	0.00004	11,071	12,835	8,011	0.0000
3月	0.00106	0.00216	0.00013	24,972	26,765	17,742	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

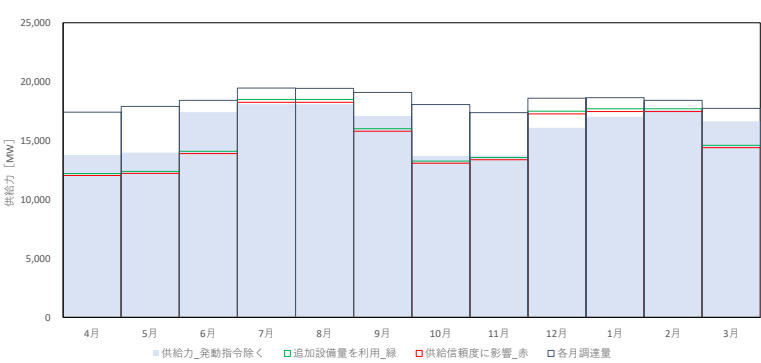
ブロックB：九州

緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所（EUE基準） 赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準） EUE：月間の供給信頼度(EUE)の値	作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量 作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量 作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)
---	---

	EUE基準値 [kWh/kW・月]		EUE [kWh/kW・月]	作業可能量 [MW]（参考値）		作業停止量 [MW]	減額率※ [%]
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00557	0.01002	0.00000	5,211	5,377	3,639	0.0000
5月	0.01212	0.02025	0.00000	5,518	5,687	3,924	0.0000
6月	0.00447	0.00856	0.00000	4,326	4,518	998	0.0000
7月	0.00011	0.00032	0.00002	963	1,208	1,365	0.0000
8月	0.00028	0.00056	0.00002	935	1,181	1,346	0.0000
9月	0.00063	0.00136	0.00000	3,074	3,286	1,988	0.0000
10月	0.00792	0.01299	0.00007	4,798	4,978	4,359	0.0000
11月	0.00218	0.00398	0.00001	3,808	3,993	3,623	0.0000
12月	0.00012	0.00026	0.00036	1,106	1,338	2,520	0.0000
1月	0.00037	0.00075	0.00004	944	1,179	1,626	0.0000
2月	0.00013	0.00029	0.00000	715	950	823	0.0000
3月	0.00304	0.00568	0.00000	3,134	3,333	1,097	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

【補足】

調整不調電源については、随時更新されたブロック構成（A,B,C・・・）のうち各STEP終了時点の供給信頼度算定結果に基づき判定されます。

減額率については、調整期間終了時の供給信頼度算定結果をもって、約定時点でのブロック構成

（ブロック1：北海道、ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州）に基づき決定されます。

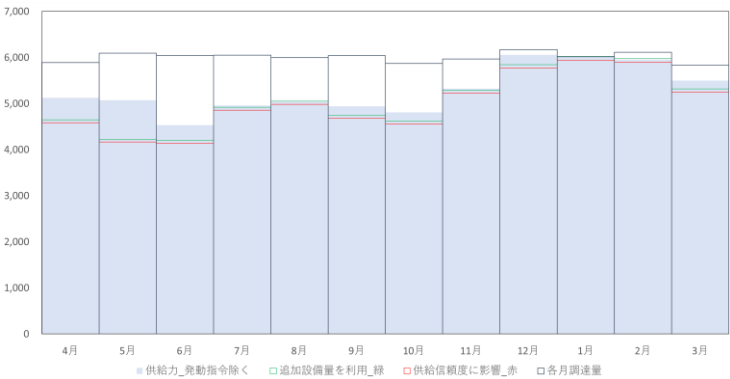
詳細については、別途公表している「容量市場 実務説明会 容量停止計画の調整業務（実需給年度の2年度前に行う容量停止計画の調整）」をご確認ください。

https://www.occto.or.jp/market-board/market/files/202406_youryou_teishikeikakusetsumei.pdf

ブロック1：北海道
（約定時ブロック）

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業による出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

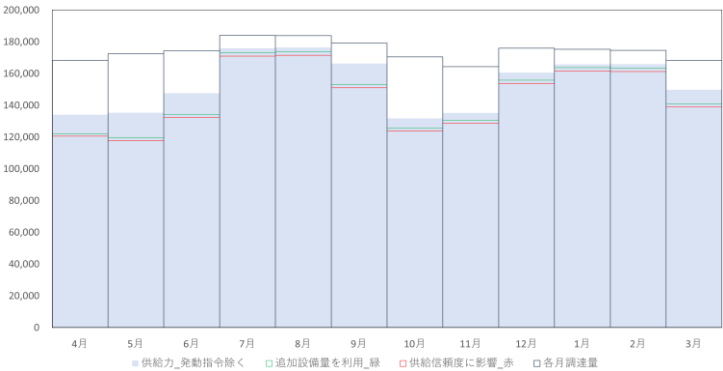
	作業可能量 [MW] (参考値)		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	1,243	1,306	766	0.0000	0.0000
5月	1,871	1,928	1,025	0.0000	0.0000
6月	1,844	1,901	1,515	0.0000	0.0000
7月	1,128	1,194	1,091	0.0000	0.0000
8月	944	1,011	953	0.0003	0.0003
9月	1,297	1,360	1,104	0.0000	0.0000
10月	1,245	1,308	1,057	0.0000	0.0000
11月	674	746	646	0.0000	0.0000
12月	327	404	114	0.0000	0.0000
1月	0	73	5	0.0209	0.0209
2月	141	220	157	0.0064	0.0064
3月	513	585	331	0.0000	0.0000



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロック2：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州
（約定時ブロック）

	作業可能量 [MW] (参考値)		作業停止量 [MW]	減額率 [%] (緑)	減額率 [%] (赤)
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	46,001	47,666	34,169	0.0000	0.0000
5月	52,914	54,542	37,051	0.0000	0.0000
6月	40,191	42,020	26,774	0.0000	0.0000
7月	10,654	12,956	8,085	0.0000	0.0000
8月	10,047	12,355	7,375	0.0000	0.0000
9月	26,159	28,182	12,816	0.0000	0.0000
10月	44,922	46,633	38,686	0.0000	0.0000
11月	33,910	35,689	29,311	0.0000	0.0000
12月	20,249	22,232	15,490	0.0000	0.0000
1月	12,021	13,847	9,462	0.0000	0.0000
2月	11,646	13,566	8,677	0.0000	0.0000
3月	27,593	29,513	18,508	0.0000	0.0000



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準